

平成24年度(第2回)ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要旨

日時：2012年12月27日(金) 14:00～15:00
場所：国立遺伝学研究所 本館2階応接室
出席：【所内】大久保・岩里・井ノ上・相賀 の各委員
【所外】青木、小田、野口、渡辺、小林 の各委員
オブザーバ 斎藤教授
事務局：研究推進課副課長、研究推進チーム係長、事務職員

議 事：

ヒトゲノム・遺伝子解析研究計画について

配付資料に基づき、以下1件の申請について審議した結果、遺伝研で行われるゲノムシーケンス等の研究内容が、サンプル提供者に説明合意されており、また利益・不利益の説明も適切におこなわれているとし、委員会としてこれを承認した。

申請 1-1 (nig1201)

申請者：人類遺伝研究部門 教授 井ノ上逸朗
課題名：脳動脈瘤の破裂を予測する遺伝子変異の検索

以下1件の申請については、H22年度委員会(2010.7.28)において、過去に収集され説明合意のないサンプルであり、その内容や背景からも、研究計画や現状などについてインターネットなどを通じて広く公知とし、過去の協力者または利害を共にする集団などからのアピールを募るなどの方策が望ましい、としていたが、申請者による現地での説明状況の報告があり、審議の結果、委員会としてこれを承認した。

申請 1-2 (nig1202)

申請者：集団遺伝研究部門 教授 斎藤成也
課題名：アイヌ人の大規模 SNP データ解析

以下1件の申請についても、過去に収集され説明合意のないサンプルであったが、シーケンスはすでに共同研究機関である東大において行われており、データのみが遺伝研に送られる状況と、データの範囲が限られたものであることを勘案し、審議の結果、委員会としてこれを承認した。

申請 1-3 (nig1203)

申請者：集団遺伝研究部門 教授 斎藤成也
課題名：ネグリティ人を中心とするフィリピン人類集団の大規模 SNP データ解析

以下1件の課題については、H23年度委員会(2011.10.21)で審査し承認としたところであったが、一部記載の誤りについて修正の届出を受けたことにより委員長が内容確認を行い、所長承認を得た旨の報告があり、委員会としてこれを了承した。

申請者：比較ゲノム解析研究室 特任准教授 豊田 敦
課題名：共通のゲノム異常に起因する新規症候群の定義と病態解析

また、委員長から、前回委員会で条件付き承認としていた6件については、共同研究機関の対応状況や書類修正について確認済みであり、所長の承認を得た旨の報告があった。

最後に、前回の議事要旨(案)について承認した。

以 上